

みんなで広げる
防災の輪

大雨に注意しましょう

8月10日から11日にかけて、釧根地方では、雷を伴う局地的な大雨が短時間に降りました。標津町や別海町、標茶町などでは、統計開始以来の最大雨量を観測し、厚岸町でも雷雨となりました。北海道各地では、記録的短時間大雨情報が出され、浸水害や交通障害などが起きました。

『記録的短時間大雨情報』とは、局地的大雨のうち、数年に一度程度しか発生しないような雨の量が観測または予測された場合、災害の恐れがあるとして、気象台が発表します。

厚岸町では、1時間に80mmを超える雨が降ると観測または予測された場合に発表されます。

では、『記録的短時間大雨情報』が発表された場合、どうするべきでしょうか。この情報が発表されて

いるほとんどの場合は、猛烈な雨が降っていることを意味しています。そうしたときには、雨の中でも安全に移動できるか確認した上で、近隣

の頑丈な建物や自宅の中の極力高い場所へ避難しましょう。特に、近くに急傾斜地がある場合は、土砂災害が起こる可能性もあるため、あらかじめ決めておいた場所などへ避難することが一番です。

大雨に関わらず、災害は突然起こります。万が一に備えて、日頃から避難所を確認し、非常用の持ち出し袋を備えましょう。

【厚岸町に発表される『大雨警報』『大雨注意報』『記録的短時間大雨情報』の基準】

大雨警報	(浸水害)雨量	1時間雨量40mm
	(土砂災害)土壌雨量指数	105
大雨注意報	雨量	1時間雨量25mm
	土壌雨量指数	70
記録的短時間大雨情報	雨量	1時間雨量80mm

【厚岸町の観測史上最大降水量】

1日最大降水量 200.5mm (2013年9月16日)
1時間最大降水量 63.0mm (2013年9月16日)

●問い合わせ／危機対策係 ☎ 223・224



【問い合わせ】

厚岸消防署 予防広報係
厚岸町松葉4丁目1番地
☎52-5111

平成27年各種出動件数

【平成27年7月31日現在】

・火災発生件数	1件
・救急出動	213件
・救助出動	3件
・ドクターヘリ出動	5件



厚岸消防団が 優良賞
操法訓練大会

7月17日、江別市で平成27年度北海道消防操法訓練大会が開催されました。この操法訓練大会は、消防団員の消火技術の向上や迅速、確実かつ安全に行動できるようになることを目的に開催されています。

厚岸消防団からは『小型ポンプ操法の部』に5人が出場し、全道各地から集まった12チームのうち、優良賞を受賞しました。

小型ポンプからホースを真っ直ぐに伸ばし広げ、実際に放水を行い、約70メートル先の標的を落とすまでの時間や規律、節度を競い合い、日頃の訓練成果を発揮しました。



写真左から、指揮者／小笠原景太、1番員／小笠原慎吾、2番員／成田梓、3番員／博田克久、補助員／砂子間仁斗

厚岸消防団では、地域防災の要となる消防団員を募集しています。あなたの力で『安心・安全』なまちを目指しませんか。